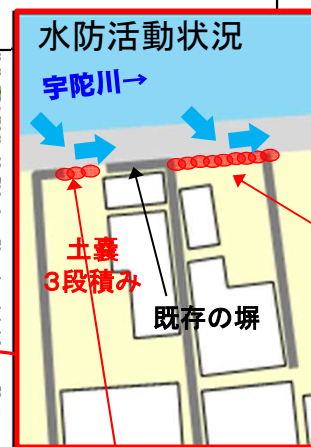
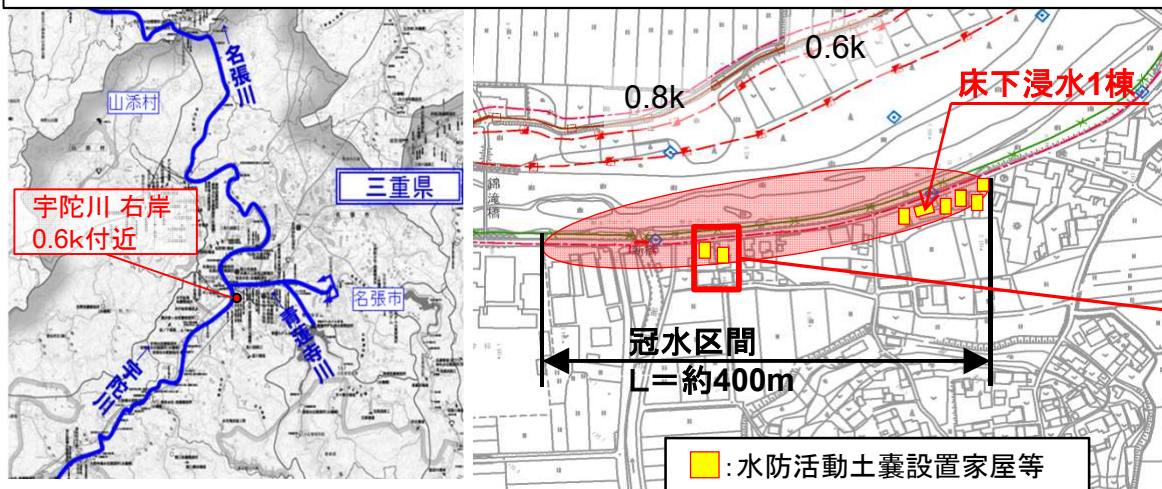
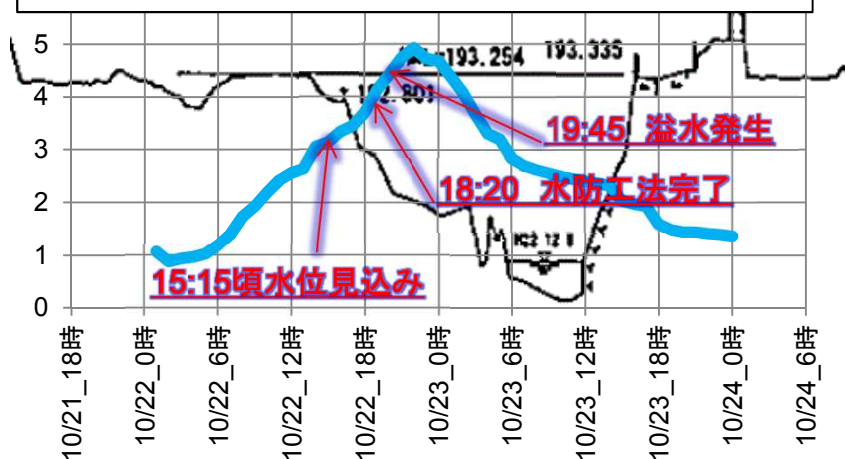


宇陀川における水防活動状況

宇陀川の水位が上昇し、溢水の可能性があった為、付近の家屋周辺への浸水を防ぐ為、名張市消防署6名、消防団の箕曲(ミノ)分団10名と赤目(アカメ)分団9名の計25名が水防工法として、家屋等8軒を対象に土嚢3段積み(約200袋)を実施した。



■現場付近の河川横断図と水位グラフ

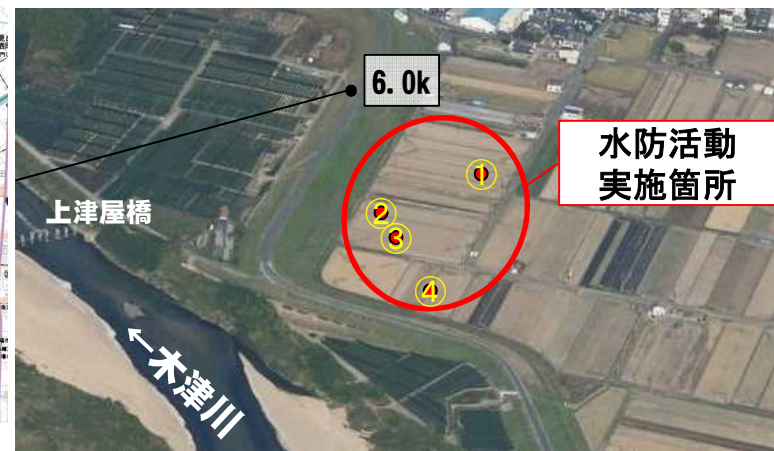


■時系列(10月22日(日))

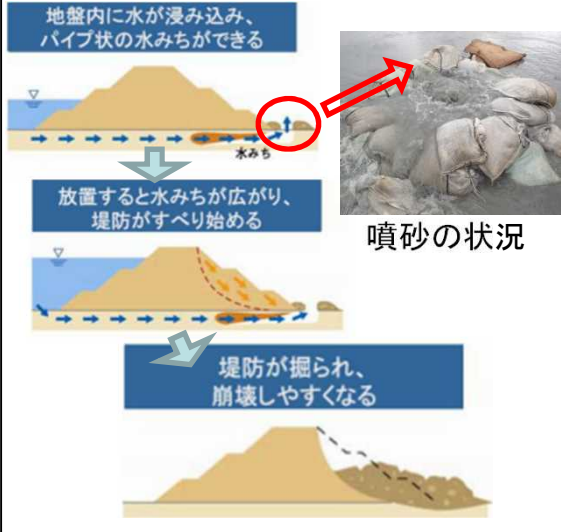
- ・15:15 事務所より名張市に水位上昇見込みを連絡。名張市消防署10名、消防団箕曲(ミノ)分団6名、赤目(アカメ)分団9名の計25名が出動。
- ・18:20 住居等8戸を対象に、土嚢3段積み(約200袋)完了
- ・19:45 宇陀川で溢水発生。

木津川における水防活動状況(久御山町)

木津川の水位が上昇し、堤内地の水田で複数の噴砂が発見された。堤防決壊に繋がるおそれがある為、久御山町消防本部23名、久御山町消防団33名、合計56名により決壊を防ぐ水防工法として、釜段工を実施した。



■パイピングによる決壊



決壊前に釜段工を実施

■時系列(10月23日(月))

- ・ 9:35 久御山町消防本部が漏水を発見。
- ・ 9:49 久御山町消防本部、久御山町消防団により水防工法として、釜段工を実施。

※淀川・木津川水防事務組合に久御山町消防団が所属している。



■対策(釜段工)

堤防の住居地側の漏水口を中心に円形に土のうを積み上げます。溜まった水の水圧により漏水の噴き出しを和らげます。

